中国・四国地方

名前

問1　四国地方に位置するある県について、農業統計における「果実」の産出額が約530億円と、米や野菜に比べて際立って多いことが示された資料があります。人口約134万人を抱え、かんきつ類の栽培が特に盛んなこの県はどこですか。（2022年 千葉県公立入試 類似）

1. 和歌山県
2. 高知県
3. 愛媛県
4. 青森県

問2　四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 香川県（高松市）と高知県（高知市）
2. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）
3. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）
4. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市）

問3　東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。
2. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。
3. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。
4. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。

問4　四国地方の高知県では、黒潮（日本海流）の影響による温暖な気候を利用して、ピーマンやなすなどの野菜を、他の地域よりも早い時期に育てて出荷する栽培方法が盛んに行われています。このような栽培方法を何といいますか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 促成栽培
2. 抑制栽培
3. 近郊農業
4. 施設園芸農業

問5　年間降水量が1100mm未満という少雨で、かつ冬でも温暖な瀬戸内地方の気候条件を活かして盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. 豊富な日照時間と平坦な土地を活かし、スプリンクラーで大量の水を撒くことで大規模な稲作が行われている。
2. 冷涼な気候とわずかな降水量を活かして、キャベツやレタスなどの高原野菜の栽培が行われている。
3. 水はけの良い傾斜地などを利用して、レモンやミカンなどの柑橘類の栽培が行われている。
4. 湿度の低さを利用して、病害虫に弱い品種のリンゴやサクランボの栽培が平地で広く行われている。

問6　香川県における2012年から2016年にかけての外国人延べ宿泊者数の推移と、2016年時点の統計において最も大きな割合を占める地域について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2018年 香川県公立入試 類似）

1. 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。
2. 全体の宿泊者数は減少傾向にあるが、台湾からの宿泊者のみが例外的に増加している。
3. 全体の宿泊者数は増加傾向にあるが、国・地域別の構成では韓国からの宿泊者が最も多い。
4. 全体の宿泊者数は横ばいだが、LCC（格安航空会社）の就航により中国からの宿泊者が急増している。

問7　本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 中国山地
3. 四国山地
4. 鈴鹿山脈

問8　中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。
2. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。
3. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。
4. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。

問9　1980年代の本州と四国の境界付近では、鉄道が港まで延びて連絡船に接続していましたが、1990年代後半になると瀬戸大橋（瀬戸中央自動車道）が南北を貫通し、かつて港へ向かっていた特定の鉄道線路が消滅しています。このような変化が起きた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 自動車の通行量が増加して一般道路が混雑したため、交通を分散させる目的で、鉄道連絡船の運航頻度を大幅に増やして港の駅を拡張したから。
2. 高速道路が開通して本州と四国が陸路で結ばれたことにより、それまで鉄道連絡船との接続を担っていた鉄道路線が役割を終えて廃止されたから。
3. 本州と四国の間での物流を強化するため、これまで利用されていた高速道路を廃止し、より大量輸送が可能なフェリーへの切り替えが行われたから。
4. 瀬戸大橋の開通後、海運の重要性が再評価されたことで、港の機能を強化するために「坂出港駅」のような臨海鉄道の駅が新設されたから。

問10　高知県では、冬から春の時期に出荷量を増やすために、温暖な気候やビニールハウスを活用してなすの成長を早める工夫をしています。このように、自然条件や施設を利用して作物の出荷時期を本来の時期よりも早める農業形態を何と呼びますか。（2025年 三重県公立入試 類似）

1. 近郊農業
2. 適地適作
3. 促成栽培
4. 抑制栽培

問11　瀬戸内海に面した愛媛県などの地域に見られる気候の特色と、その特色を活かした農業の状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 冬に季節風の影響で雪が多く降る気候を活かし、夏でも涼しい標高の高い地域において、キャベツなどの高原野菜の栽培が盛んに行われている。
2. 年間降水量が約1300mmと比較的少なく、温暖な気候と水はけの良い傾斜地を活かしたかんきつ類などの果実栽培が盛んで、農業産出額の約4割を果実が占めている。
3. 年間降水量が2500mmを超える多雨な気候を活かして、平野部を中心にビニールハウスを用いた野菜の促成栽培が盛んで、農業産出額の半分以上を野菜が占めている。
4. 夏の季節風の影響により年間を通じて降水量が多く、広大な平野を活用した大規模な稲作が盛んで、農業産出額の半分以上を米が占めている。

問12　山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため
2. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため
3. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため
4. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が発生しやすいため